

令和6(2024)年度事業報告書

—令和6年4月1日～令和7年3月31日—



学校法人 ミズモト学園

1 法人の概要

1 建学の精神と教育理念

■建学の精神 「心 技 知 友」

健全な心を養い技術を磨き 知識を広め 友を作ろう
「心」素直、反省、謙虚、奉仕、感謝、豊かな心を持とう
「技」優れた技術を修得して世界に羽ばたこう
「知」専門知識を極め、幅広い教養を育もう
「友」学友は生涯の宝である

■教育理念

「プロを目指すなら一流を目指せ」
他の人より優れた技術と知識を習得し、研究と努力を喜びとし、己の職業に誇りと
生きがいを感じ、心身共に健全な人 これを一流のプロと言う
「人間の能力は、その人の思考と努力によって無限に高めることができる」
人は誰にでも図りしれない可能性を持っている、可能と思えば可能になり、不可能
と思えば、その瞬間から不可能となる

2 法人の名称 学校法人ミズモト学園 静岡県浜松市中央区東田町36番8

3 学校法人の沿革

1973 年	「水元クッキングスクール」を開校
1977 年	「東海調理師専門学校」を開校
1984 年	「学校法人ミズモト学園」を設立
1991 年	東海調理師専門学校に「製菓科」を新設
1994 年	「東海マリンアクティブ専門学校」を開校 「東海調理師専門学校」を「東海調理製菓専門学校」に改称
2000 年	「東海マリンアクティブ専門学校」を「東海工科専門学校」に改称 「自動車整備学科」を新設 「東海調理製菓専門学校」を移転 研修レストラン「プティ・カザリス」を開店
2003 年	東海調理製菓専門学校に「通信課程製菓製パン科」を新設
2005 年	「浜松医療福祉専門学校」を開校 「介護福祉科」、「鍼灸科」を設置

2006 年	浜松医療福祉専門学校に「歯科衛生士科」を新設
2012 年	浜松医療福祉専門学校に「こども学科」を新設
2014 年	「東海工科専門学校」を「専門学校東海工科自動車大学校」に改称
2015 年	「東海こども専門学校」を開校
2016 年	専門学校東海工科自動車大学校に校舎を増築
2021 年	「浜松医療福祉専門学校」を移転し「東海歯科衛生士専門学校」に改称
2023 年	ミズモト学園グループ創立50周年を迎える
2024 年	東海調理製菓専門学校2号館を増築

4 設置する学校・学科等(令和6年5月1日現在)

(1) 東海調理製菓専門学校

静岡県浜松市中央区板屋町101番地の11

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	衛生	調理師科	昼間	1年	40名	40名
専門	衛生	調理技術科	昼間	2年	110名	220名
専門	衛生	シェフ・パティシエ科	昼間	1年	30名	30名
専門	衛生	製菓技術科	昼間	2年	80名	160名

(2) 専門学校東海工科自動車大学校

静岡県浜松市中央区中沢町80番14号

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	工業	二級自動車整備学科	昼間	2年	40名	80名

(3) 東海歯科衛生士専門学校

静岡県浜松市中央区東田町36番8

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	医療	歯科衛生士科	昼間	3年	40名	120名

(4) 東海こども専門学校

静岡県浜松市中央区東田町36番8

課程	分野	学 科	昼夜	修業年限	入学定員	総定員
専門	教育・社会福祉	こども学科	昼間	2年	40名	80名

(5) 学校法人ミズモト学園法人本部

静岡県浜松市中央区東田町36番8

5 役員の概要(令和6年4月1日現在)

区 分	氏 名	常勤・非常勤の別
理事長	水元 久人	常 勤
理 事	井上 光典	非常勤
理 事	太田 一夫	非常勤
理 事	池端 昭男	非常勤
理 事	大城 豊晴	非常勤
理 事	鈴木 裕子	常 勤
監 事	岡田 一臣	非常勤
監 事	中村 通	非常勤

6 評議員の概要(令和6年4月1日現在)

氏 名	常勤・非常勤の別
水元 三千子	非常勤
大城 豊晴	非常勤
高瀬 敏雄	非常勤
伊藤 博	非常勤
鈴木 裕子	常 勤
磯崎 直行	常 勤
田中 智明	常 勤
渡邊 美里	常 勤
太田 豊彦	常 勤
高橋 和宏	常 勤
田中 康伸	常 勤

7 教職員の概要(令和6年5月1日現在)

学校名	本務教員	兼務教員	本務職員	合計
東海調理製菓専門学校	12	24	2	38
専門学校東海工科自動車大学校	4	1	1	6
東海歯科衛生士専門学校	4	21	1	26
東海こども専門学校	6	15	1	22
合 計	27	58	6	92

8 学生の在籍者数（令和6年5月1日現在）

学校名	在籍者数
東海調理製菓専門学校	238名
専門学校東海工科自動車大学校	29名
東海歯科衛生士専門学校	105名
東海こども専門学校	67名

2 事業の概要

1 東海調理製菓専門学校

- (1) 全ての教育活動において、新型コロナウイルス感染症流行以前の状態で実施することを心掛け、学習効果や学生満足に繋がるように努めた。
- (2) 学生の技術向上を目的とした課外講座、サークル活動を開講し、コンクールでの入賞を修めた。また特別講習会や卒業生講話を通して、学生の職業意識向上に繋げることができた。
- (3) 製菓衛生師国家試験に向けての試験対策を充実させたことで、静岡県国家試験において全員が合格し合格率100%を達成した。
- (4) 1号館1階を研修レストラン施設として改修し、学生の研修施設である「プティ・カザリス」のレストランおよび調理室と製菓製パンのショップを令和7年1月に移転させた。
また同時に、製菓製パンの製造施設を東田町校舎1階に移転した。

2 専門学校東海工科自動車大学校

- (1) 学生の能力向上を目的としたスキルアップゼミを開催した。講座内容としては、ガラスコーティング、二輪整備、先進安全自動車のエーミング、機械保全士資格の取得などを実施した。
- (2) 学生の技術向上を目的とした企業による技術セミナーを開催した。日産自動車、クライスラー、JAF、いすゞ自動車、ネクステージなどの企業が協力し、最先端技術などを学習した。また、卒業生講話も行い、学生の職業意識向上につながった。
- (3) 学生の技術向上を図るために各企業協力のもと、学生整備技術コンクールを開催した。
- (4) 教員の技術向上を目的とした企業講習会(トヨタ、日産、ダイハツなど)に参加をした。
- (5) 社会貢献を目的とし、国土交通省・関係団体が構成する「自動車整備士人材確保・育成推進協議会」へ協力し、高校訪問して自動車整備士のPR活動に努めた。
- (6) 社会貢献を目的とし、学生と教員が献血に協力をした。(献血車来校)
- (7) 静岡ダイハツ販売(株)より、エンジン(KF 型)を3台贈呈された。実習授業で使用する教材のバリエーションが増えたことで学生の技術向上につながった。

3 東海歯科衛生士専門学校

- (1) 継続して行っている授業まとめノートを活用した授業内テストの作成実施を非常勤講師にも協力を要請し、実施することが出来た。
- (2) キャリアビジョン形成として「多職種連携」をテーマとした特別講座を開催し、1年生から3年生まで時期に応じて知識と興味を広げる機会となった。
- (3) 薬剤師や看護師等による多彩な授業を体験できる「公開授業」を年6回開催した。
- (4) 第1回卒後研修を開催し、卒業生交流や学びの継続を支援することが出来た。

4 東海こども専門学校

- (1) 1年生の5月と12月に小規模保育園へ伺い、保育体験を行った。保育現場の共通したイメージを持つことで指導がしやすく、学習への意欲も高まったが、学生の心構えの面や指導面で至らない点があった。活動の内容や時期、指導方法等を見直していく。
- (2) 幼稚園実習では、学校へ登校する中間指導日を設け、実習巡回での指摘事項の振り返り・実習の進捗状況・日誌や指導案の内容確認・不安や困りごとの聞き取りや指導を行った。実習後半での意欲や行動に効果が見られた。

5 法人本部

- (1) 令和6年度ミズモト学園学年歴に基づく4校合同での行事の企画運営を行った。
また、年5回(5月、8月(2回)、12月、3月)開催の理事会・評議員会において、各議案の審議、承認、報告が行われた。

3 財務の概要

1 令和6年度 決算の概要

(1) 資金収支計算書（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

			(単位：円)
収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	505,421,500	507,917,300	-2,495,800
手数料収入	5,291,400	5,124,033	167,367
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	34,527,336	41,437,836	-6,910,500
資産売却収入	0	34,000,000	-34,000,000
付随事業・収益事業収入	1,573,655	6,708,596	-5,134,941
受取利息・配当金収入	1,700,000	1,864,292	-164,292
雑収入	2,326,024	10,321,010	-7,994,986
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	381,642,410	382,971,167	-1,328,757
その他の収入	182,408,590	778,957,248	-596,548,658
資金収入調整勘定	-395,552,260	-424,516,175	28,963,915
前年度繰越支払資金	988,643,329	988,643,329	0
収入の部合計	1,707,981,984	2,333,428,636	-625,446,652
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	230,516,120	220,617,731	9,898,389
経費支出	239,085,802	224,925,581	14,160,221
借入金等利息支出	440,890	440,890	0
借入金等返済支出	36,132,000	36,132,000	0
施設関係支出	547,149,000	112,554,332	434,594,668
設備関係支出	19,390,772	20,415,916	-1,025,144
資産運用支出	240,000	192,000	48,000
その他の支出	183,298,740	1,151,684,439	-968,385,699
資金支出調整勘定	-14,800,000	-38,639,001	23,839,001
翌年度繰越支払資金	466,528,660	605,104,748	-138,576,088
支出の部合計	1,707,981,984	2,333,428,636	-625,446,652

(2) 事業活動収支計算書(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

						(単位：円)
教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		学生生徒納付金	505,421,500	507,917,300	-2,495,800	
		手数料	5,291,400	5,124,033	167,367	
		寄付金	627,000	0	627,000	
		経常費等補助金	34,527,336	41,437,836	-6,910,500	
		付随事業収入	1,573,655	4,726,346	-3,152,691	
		雑収入	2,326,024	10,321,010	-7,994,986	
		教育活動収入計	549,766,915	569,526,525	-19,759,610	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		人件費	230,516,120	220,617,731	9,898,389	
		経費	325,140,802	305,804,078	19,336,724	
		うち、減価償却額	86,055,000	80,878,497	5,176,503	
		教育活動支出計	555,656,922	526,421,809	29,235,113	
教育活動収支差額		-5,890,007	43,104,716	-48,994,723		
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		受取利息・配当金	1,700,000	1,864,292	-164,292	
		その他教育活動外収入	0	1,108,440	-1,108,440	
		教育活動外収入計	1,700,000	2,972,732	-1,272,732	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		借入金等利息	440,890	440,890	0	
		その他教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	440,890	440,890	0	
	教育活動外収支差額		1,259,110	2,531,842	-1,272,732	
	経常収支差額		-4,630,897	45,636,558	-50,267,455	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		資産売却差額	0	0	0	
		その他の特別収入	0	0	0	
		特別収入計	0	0	0	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		資産処分差額	57,158,458	72,887,976	-15,729,518	
		その他の特別支出	0	0	0	
		特別支出計	57,158,458	72,887,976	-15,729,518	
	特別収支差額		-57,158,458	-72,887,976	15,729,518	
	基本金組入前当年度収支差額		-61,789,355	-27,251,418	-34,537,937	
基本金組入額合計		-589,846,380	-615,328,008	25,481,628		
当年度収支差額		-651,635,735	-642,579,426	-9,056,309		
前年度繰越収支差額		-619,993,619	-619,993,619			
基本金取崩額		0	70,000,006	-70,000,006		
翌年度繰越収支差額		-1,271,629,354	-1,192,573,039	-79,056,315		
(参考)						
事業活動収入計		551,466,915	572,499,257	-21,032,342		
事業活動支出計		613,256,270	599,750,675	13,505,595		

(3) 貸借対照表の状況

貸借対照表(令和7年3月31日現在)

			(単位:円)
資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	2,573,521,187	2,645,416,222	-71,895,035
有形固定資産	2,397,568,443	2,453,238,478	-55,670,035
土地	938,655,951	1,013,555,951	-74,900,000
建物	1,360,259,804	883,141,216	477,118,588
構築物	7,858,490	24,418,675	-16,560,185
教育研究用機器備品	54,184,021	60,384,911	-6,200,890
その他	36,610,177	471,737,725	-435,127,548
その他の固定資産	175,952,744	192,177,744	-16,225,000
流動資産	657,096,954	1,053,090,500	-395,993,546
現金預金	605,104,748	988,643,329	-383,538,581
その他	51,992,206	64,447,171	-12,454,965
資産の部合計	3,230,618,141	3,698,506,722	-467,888,581
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	8,242,739	33,006,419	-24,763,680
長期借入金	0	27,076,000	-27,076,000
その他	8,242,739	5,930,419	2,312,320
流動負債	485,534,137	901,407,620	-415,873,483
短期借入金	27,076,000	36,132,000	-9,056,000
前受金	382,971,167	381,872,359	1,098,808
その他	75,486,970	483,403,261	-407,916,291
負債の部合計	493,776,876	934,414,039	-440,637,163
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	3,929,414,304	3,384,086,302	545,328,002
繰越収支差額	-1,192,573,039	-619,993,619	-572,579,420
翌年度繰越収支差額	-1,192,573,039	-619,993,619	-572,579,420
純資産の部合計	2,736,841,265	2,764,092,683	-27,251,418
負債及び純資産の部合計	3,230,618,141	3,698,506,722	-467,888,581

(4) 財産目録(令和 7 年 3 月 31 日現在)

I	資産総額		3,230,618,141	円
	うち 基本財産		2,397,568,443	円
	うち 運用財産		833,049,698	円
II	負債総額		493,776,876	円
III	正味財産		2,736,841,265	円
区 分		金 額		
資産				
1. 基本財産				
	土地		938,655,951	円
	建物		1,360,259,804	円
	構築物		7,858,490	円
	教具・工具・備品		69,615,671	円
	図書		18,844,484	円
	その他		2,334,043	円
2. 運用財産				
	現金預金		605,104,748	円
	その他		227,944,950	円
資産総額			3,230,618,141	円
負債				
1. 固定負債			8,242,739	円
	長期借入金		0	円
	その他		8,242,739	円
2. 流動負債			485,534,137	円
	短期借入金		27,076,000	円
	前受金		382,971,167	円
	その他		75,486,970	円
負債総額			493,776,876	円
正味財産（資産総額－負債総額）			2,736,841,265	円